

**Welcome to ONE WORLD Smiles! (教科書 オモテ見返し)**

**「5年生の英語の学習が始まるよ」, Let's Start Together ①~④ (全2時間)**

**指導計画 (2時間)**

第1時	<p>[本時のねらい] 1年間の流れを知り、自分が英語でできるようになりたいことを考える。大文字をふりかえる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, 歌 Hello Song (教科省 <i>Let's Try!</i> 2 Unit 2 関連), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Welcome to ONE WORLD Smiles! (オモテ見返し): 世界の子も達が登場する紙面を見て, 各言語の文字から想像し, どの国出身であるかを推測する。彼らの好きなこと [言葉] を感じ取る。</p> <p>(3) 目次 (p. 2~3): 1年間で扱う内容についての概略を聞き, 「まなびリンク」の使い方を知る。</p> <p>(4) 「5年生の英語の学習が始まるよ」 (p. 5): 1年間の学習目標やコミュニケーションする際の注意点を確認したうえで, 自分が英語でできるようになりたいことを考える。</p> <p>(5) Let's Start Together ③ (p. 10~11): 3・4年次にふれたアルファベットの大文字をふりかえり, スーパーマーケットのイラスト内から大文字 A~Z を探す。巻末折込の Supermarket Jingle を聞いて, 歌ってみる。</p> <p>(6) ふりかえり</p>
第2時	<p>[本時のねらい] 3・4年生でふれてきた言葉と小文字をふりかえる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Start Together ① (p. 6~7): 学校に関する語彙の復習</p> <p>(3) Let's Start Together ② (p. 8~9): 家庭に関する語彙の復習</p> <p>(4) Let's Start Together ④ (p. 12~13): 4年次にふれてきたアルファベットの小文字をふりかえり, 森の中の動物たちのイラスト内から小文字 a~z を探す。巻末折込の Forest Jingle を聞いて, 歌ってみる。</p> <p>(5) ふりかえり</p>

# Lesson 1 Nice to meet you. 自己しょうかいしょう (全7時間)

## 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 自己紹介のしかたを知り、そのための表現にふれる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: ABC Song 1 (p.14), Small Talk (好きな食べ物), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p.14~15) : 登場人物が自己紹介している場面の動画を見て、話している内容を推測する。</p> <p>(3) Let's Think 1 (p.15) : 自己紹介で伝えたいことがらを考え、学習の見通しをもつ。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 好きなもの、好きではないものを伝え合う。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: ABC Song 1, 2, The Alphabet ① [1][2] (p.21), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 1 (p.16) : 語彙や表現を確認し、登場人物の好きなもの好きではないものについて聞き取る。自分の好きなもの、好きではないものを言う。</p> <p>(3) Let's Think 2 (p.18) : 様々なリアクションのしかたを知り、友達の発言に対してリアクションする。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] 好きなものを尋ね合ってリアクションする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: ABC Song 1, 2, The Alphabet ① [3][4] (p.22), Small Talk (好きなもの), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) 前時のふりかえり (Let's Think 2 : 様々なリアクションを思い出す)</p> <p>(3) Let's Say It Together: What color do you like? (p.17) : 好きな〇〇の尋ね方, 答え方の口慣らしをする。</p> <p>(4) Activity 1 (p.18) : リアクションの表現を用いながら, 好きなものを尋ねたり答えたりする。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] ほしいものを伝え合う。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing : ABC Song 2, The Alphabet ① [5]直線のみ文字, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) 前時のふりかえり (Let's Say It Together: What color do you like? : 好きな〇〇の尋ね方, 答え方を思い出す)</p> <p>(3) Let's Listen 2 (p.17) : 語彙や表現を確認し, 登場人物の持っているものやほしいものについて聞き取る。</p> <p>(4) ほしいものを伝え合い, リアクションする。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] 名前のつづり方を尋ねたり答えたりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: ABC Song 2, The Alphabet ① [5]直線と曲線を含む文字, Small Talk (持っているもの・ほしいもの), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 2 (p.19) : 名前のつづりの尋ね方, 訓令式とヘボン式のローマ字のつづり方, 自分の名前のつづりを言う。</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] 自分のことをわかりやすく紹介するスピーチをする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: ABC Song 2, The Alphabet ① [5]曲線のみ文字, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) 前時のふりかえり (Activity 2 関連 : 自分の名前を書いて名札を作る)</p> <p>(3) Final Activity (p.20) スピーチの流れを考える。ペアやグループでスピーチを聞き合い, アドバイスをし合う。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] 聞き手に配慮した自己紹介をする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) 前時のふりかえり (Final Activity : スピーチの準備)</p> <p>(3) 自己紹介スピーチ : 聞き手に配慮した自己紹介スピーチをしたり, 話し手を意識して自己紹介を聞いたりする。</p> <p>(4) Lesson 1 のふりかえり : 自己評価, 数人が発表する。</p>

## Lesson 2 When is your birthday? たんじょう日カレンダーをつくろう (全7時間)

### 指導計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 世界の国々の行事や誕生日の表現を知り、月日の表現に慣れ親しむ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (日付や誕生日, 行事や季節), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 24~25) : 世界の子どもの自己紹介と各国の行事・祭りに関する映像を視聴し, 概要を把握する。</p> <p>(3) Let's Sing : Twelve Months of the Year (p. 24) : 12か月の歌を何度か聞き, 自分の誕生日や月名の言い方を知る。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 季節を表す表現を知り, 好きな季節やその理由を尋ね合う。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing : Twelve Months of the Year, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 1 (p. 26) : どの季節を表す表現か推測し, 聞き取る。その季節が好きな理由を表現している言葉に気付き, なぜ好きだと言っているかを理解する。</p> <p>(3) Activity 1 (p. 26) : 音声を聞いたり教師の話の聞いたうえで, 好きな季節と理由について友達と尋ね合う。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] 日本の12か月の行事や気候などにふれながら, 月名の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing : Twelve Months of the Year, Small Talk (季節の表現), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 2 (p. 27) : 絵カードを使って, 12か月の表現を確認する。月の名前当てゲームやメモリーゲームを行いながら, 12か月の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 日付の表現を聞いて, 誕生日 (月と日付) の言い方を理解する。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (誕生日), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 2 (p. 28) : 30までの数字の復習したうえで, イラストを見ながら数字クイズを行い, 数の表現を思い出す。</p> <p>(3) Let's Listen 3 (p. 29) : 日付の言い方を聞いて, 数字 [基数] と序数との言い方の違いに気付き, 日付を聞き取る。</p> <p>(4) Let's Listen 4 (p. 29) : お札の人物3人の誕生日を聞き取る。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] 友達と誕生日を尋ね合い, クラスの誕生日カレンダーをつくる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing : Twelve Months of the Year, Small Talk (クラスみんなの誕生日カレンダー作成への導入), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Say It Together (p. 25) : When is your birthday? : 誕生日の尋ね方・答え方を聞いたりまねたりして, 自分の誕生日を言えるようになるための基本表現に慣れ親しむ。</p> <p>(3) Final Activity (p. 30) : 友達とインタビューをし合い, クラスの誕生日カレンダーをつくる活動をする。</p> <p>(4) ふりかえり : 完成させた誕生日カレンダーを共有しながら, 学習をふりかえる。</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] アルファベットの大きくて小文字の形と名前に慣れ親しむ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together : When is your birthday?, Let's Sing : ABC Song 2 (p. 14), Small Talk (大文字と小文字への意識付け), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) The Alphabet ② (p. 31 - ①②)</p> <p style="margin-left: 20px;">① マッチングゲーム : アルファベットの音声を聞いて大文字と小文字を選び, マッチングさせ, 音と形を理解する。</p> <p style="margin-left: 20px;">② 大文字・小文字探し : アルファベットの音声を聞いて大文字と小文字探しをして, 音と形の理解を定着させる。</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] アルファベットの小さく読み書きする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together : When is your birthday?, Let's Sing : ABC Song 1, めあてと見通しの確認), 前時のふりかえり</p> <p>(2) The Alphabet ② (p. 32-③④, p. 33⑤)</p> <p style="margin-left: 20px;">・アルファベットの小さく読み書きカードを使って, 読み方と形が一致しているかどうか確認する。</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 小文字つなぎ : 音声を聞いて小文字をアルファベット順につないでいく。</p> <p style="margin-left: 20px;">④ アルファベットつなぎ : 聞こえた音声にしたがって, 文字をつないでいく。</p> <p style="margin-left: 20px;">⑤ アルファベットの小さく読み書きの音声を聞き, 形を確かめながらなぞり書きをする。</p> <p>(3) Lesson 2のふりかえり : 自己評価, 数人が発表する。</p>

## Lesson 3 I have P.E. on Monday. 夢の時間わりをつくろう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 外国の子ども達の学校生活に関心を持ち、単元の見通しをもつ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (今日の時間割, 好きな教科), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 34~35): 動画を視聴して世界の子供達がどのような学校生活を送っているのか概要を捉える。</p> <p>(3) Let's Think 1 (p. 35): 自分の学校との共通点や相違点について考え, 話し合う。</p> <p>(4) Let's Say It Together: I have math on Tuesday. (p. 34): 教科の言い方に気を付けながら, 聞いたり歌ったりする。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 曜日・教科に関する言葉に慣れ親しむ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (もしくは Let's Watch 復習), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Sing: The Seven Days of the Week (p. 36)</p> <p>(3) Let's Say It Together: 前時に扱った I have math on Tuesday. で絵カードを利用しつつ, 教科名を確かめる。</p> <p>(4) Let's Listen 1 (p. 36): 登場人物が好きな曜日とその日の時間割について聞き取る。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] 学びたい教科や一緒に学びたい人について友達と伝え合う。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: The Seven Days of the Week, Let's Say It Together: I have math on Tuesday, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 2 (p. 37): 曜日や教科に注意して教育番組の紹介を聞き取る。</p> <p>(3) Activity (p. 37): 学びたい教科や一緒に学びたい人を尋ね合う。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 職業に関する言葉に慣れ親しみ, 職業と教科を関連づけて考える。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing, Let's Say It Together, Small Talk, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 3 (p. 38): なりたい職業とそのためがんばっている教科を聞き取る。</p> <p>(3) Let's Think 2 (p. 38): それぞれの職業に就くために大切な教科について考え話し合う。</p> <p>(4) Let's Listen 4 (p. 39): 時間割となりたい職業を聞き取り, 復唱する。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] 自分の「夢の時間わり」について考え, 友達と交流する。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity (p. 40): 自分の「夢の時間わり」を考える。【発表に向けての練習】 / Let's Think 3 (p. 40): 友達の発表を聞くときの注意点を考えさせる。</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] 他者に配慮しながら「夢の時間わり」を考えて, 言ったり聞いたりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity (p. 40): 「夢の時間わり」について発表会をする。 / 発表会のふりかえり</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] アルファベットの大きい文字と小さい文字の組み合わせを正しく書く。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: ABC Song 2 (p. 14), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) The Alphabet ③ (p. 41): 大文字と小文字の形の特徴に気付く。</p> <p>(3) Sounds and Letters [b and p] (p. 42)</p> <p>(4) Review (p. 43): アルファベットの大きい文字と小さい文字の組み合わせを正しく書く。</p> <p>(5) Lesson 3 のふりかえり: 自己評価, 数人が発表する。</p>

## Let's Read and Act 1, Let's Look at the World 1 (全 1 時間)

### 指導計画 (1 時間)

第  
1  
時

[本時のねらい] ①学校生活のきまりごとや地震の際の合言葉、避難(訓練)の際の合言葉を英語で知る。②世界の学校の様子を知る、海外の学校生活に関心をもつ。外国の学校生活と日本の学校生活で同じところ、異なるところを考える。

(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (命令文を使ったゲーム), めあてと見通しの確認)

(2) Let's Read and Act 1 (p. 44) : 自分たちの学校のきまりや非常時の行動について、思いつくものを日本語で挙げさせ、p. 44 の表現を取り上げる。

(3) Lesson 3 Let's Watch (p. 34~35) 映像のふりかえり : アメリカ, シンガポール, フィンランド, スペインの学校の様子についての紹介動画を再度視聴し、概要をふりかえる。

(4) Let's Look at the World 1 (p. 45) : アメリカ, シンガポール, フィンランドの学校生活について、また、オーストラリアの学校で日本語を学ぶ子ども達についての記述をきっかけとし、日本と外国の学校の違いなどについて考え、日本の学校のよいと思うところ、外国の学校のよいと思うところを発表する。

(5) ふりかえり

## Lesson 4 This is my dream day. 自由な一日の過ごし方を伝えよう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 世界の子どもの様子をもとに、一日の行動と時刻の表現を知る。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (一日の行動と時刻), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 46~47): 6か国の子ども達が週末を過ごしている様子の動画を視聴し, 理解する。</p> <p>(3) Let's Think (p. 47): 単元末に向けて, 自分が自由な一日にしてみたいことを考える。</p> <p>(4) Let's Listen 1 (p. 46): What time is it? を聞いて, 3つの都市にいる相手から時刻・天気・曜日を聞き取る。</p> <p>(5) ふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 家での日課や習慣の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Listen 1: What time is it? Song, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Sing: Get Up! Song (p. 48)で, 日課の表現を知り, 後について歌う。</p> <p>(3) Let's Listen 2 (p. 49): 週末の日課についての音声聞き, 番号を記入する。</p> <p>(4) ふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] クラスでインタビューして, 早起きの人を探すやり取りをする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: Get Up! Song, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 3 (p. 50): 4人の日課と時刻の組み合わせについて, 線を結ぶ。</p> <p>(3) Activity 1 (p. 50): クラスでいちばん早起きの人が見つかるために, できるだけ多くの児童にインタビューする。</p> <p>(4) ふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 頻度を表す言葉を使いながら, 日課や習慣の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (ものごとを行う頻度についてのやり取り), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 4 (p. 51): 頻度を表す副詞を含む発話を聞いて, 適切な番号を記入する。</p> <p>(3) Activity 2 (p. 51): 頻度を表す副詞を使って, 自分の日課や習慣について文を考え, 発話する。</p> <p>(4) ふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] 自由な一日があったらどのように過ごすか考える。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, 前時のふりかえり (頻度の副詞), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 5 (p. 52): 自由な一日についての Elly と Tom の発話を聞いて, 時刻の記入と線つなぎをさせる。</p> <p>(3) Final Activity (p. 53): 自由な一日があったらどのように過ごしたいかを考え, 発表準備をする。</p> <p>(4) Sounds and Letters [t and d] (p. 54): ①, ② (p. 54): t と d を含む単語を聞いたり, 文字を書き写したりする。</p> <p>(5) ふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] 自由な一日があったらどのように過ごすか考え, 相手にわかりやすいように伝える。①</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: Get Up! Song, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity: 前時に準備した発表案をペアの相手と発表しあい, わかりにくい部分を指摘しあい, 改善する。</p> <p>(3) Sounds and Letters [t and d] (p. 54): ③, ④ (p. 54): t と d の音を聞き分けたり, 発音したりする。</p> <p>(4) Review (p. 55): 直線だけでできているアルファベットの大文字について書き写し。イラストと文字を組み合わせる。文の強勢位置を確認する。</p> <p>(5) ふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] 自由な一日があったらどのように過ごすか考え, 相手にわかりやすいように伝える。②</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity: クラス全員の前で発表する。</p> <p>(3) Lesson 4 のふりかえり: ふりかえりシートに記入する。</p>

## Lesson 5 I can run fast. みんなの「できること」を集めよう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 単元の見通しをもって、できることの言い方について理解している。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (先生のできること), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 56~57) : 動画を見て, 紙面上の誰がどんなことができるのかを聞きと取る。</p> <p>(3) Let's Listen 1 (p. 58) : どの人について話しているか聞き取り, □の中に番号を書く。</p> <p>(4) Let's Say It Together 1 : I can play the recorder. (p. 56) : 音声を聞いて内容を理解し, play を用いた4つの動作表現の口慣らしをする。</p> <p>(5) ふりかえり : ふりかえりシートで自分の学習をふりかえる。</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] できることやできないことについて尋ねたり答えたりすることができる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together 1 : I can play the recorder, Small Talk (先生の得意なスポーツや得意でないスポーツ), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Say It Together 2 : I can cook. (p. 57) : 音声を聞いて内容を理解し, play 以外を用いた4つの動作表現の口慣らしをする。</p> <p>(3) Let's Listen 2 (p. 58) : 各人物がそれぞれの動作をできるかできないか予想して, □の中に○, △を記入する。</p> <p>(4) Let's Sing : Who can ski? (p. 58) : 音声を聞いて内容を理解し, 8つの動作表現の口慣らしをする。</p> <p>(5) ふりかえり : ふりかえりシートで自分の学習をふりかえる。</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] できることを詳しく言うためにどんな言葉を使うか理解している。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing : Who can ski?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 3 (p. 59) : 音声を聞いて, 写真のどの動物のことかを考え, □の中に番号を記入する。</p> <p>(3) Let's Think (p. 59) : 動物クイズでどんな言葉が登場したか確かめる。</p> <p>(4) Activity 1 (p. 59) : 動物なりきりクイズをつくって, 出題し合う。</p> <p>(5) ふりかえり : ふりかえりシートで自分の学習をふりかえる。</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 三人称 he と she の使い方がわかり, 言うことができる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together 2 : I can cook, Small Talk (どの先生の写真か当てよう), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 4 (p. 60) : どの人物のことを紹介しているか, □の中に番号を書く。</p> <p>(3) Let's Say It Together 3 : He can swim well. She can jump high. (p. 60) : He can ..., She can ... の言い方と副詞の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>(4) ジングル・コーナー [M/m, N/n, O/o] (p. 58, 60, 62) : 単語の音声を聞き, はじめの文字が何かを確かめる。その文字から始まるいろいろな語を思い起こす。</p> <p>(5) ふりかえり : ふりかえりシートで自分の学習をふりかえる。</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] できること・できないことを尋ねたり答えたりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together 3 : He can swim well. She can jump high., Small Talk (先生のできること・できないこと), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 2 (p. 61) : 自分ができることを3つ選ぶ。できることを尋ね合うやり取りについて知り, 友達と尋ね合う。やり取りをしてわかった, 友達のできることをクラスに紹介する。</p> <p>(3) ふりかえり : ふりかえりシートで自分の学習をふりかえる。</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] 自分がみんなに伝えたい「できること」を選んで, 「できることシート」を完成させる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together 3 : He can swim well. She can jump high., めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity (p. 62~63) : 自分ができることを3つ選び, ワークシートに3つ載せる。発表をよりよくするためにどうすればいいか考え, 友達とアドバイスし合う。</p> <p>(3) Sounds and Letters [c and g] (p. 64) : c と g を含む単語を聞いたり, 文字を書き写したり, 発音したりする。</p> <p>(4) ふりかえり : ふりかえりシートで自分の学習をふりかえる。</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] 他者に配慮しながら, 積極的に自分ができることについて話そうとしたり, 相手の話をよく聞こうとしたりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together 3 : He can swim well. She can jump high., めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity (p. 62~63) : できごとの発表会をし, クラスの「できごとの木」を完成させる。</p> <p>(4) Review (p. 65) : 曲線を含む大文字の書き写し。イラストと合う語句のマッチング。文のイントネーション。</p> <p>(5) Lesson 5 のふりかえり : 「Lesson 5 をふりかえろう」 (p. 65) に記入し, 自分の学習をふりかえる。</p>

## Lesson 6 Where do you want to go? 行ってみたい都道府県を伝えよう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 行ってみたい都道府県とその理由について、まとまった話を聞いて具体的な情報を聞き取る。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (冬休みの計画), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 66~67): 登場人物がどこへ行ってみたいと話しているのか, 映像を見て推測する。</p> <p>(3) Let's Say It Together: Where do you want to go? (p. 66): 内容を確認し, 行ってみたい場所についてのやり取りを, リズムに合わせて言う。</p> <p>(4) Let's Think (p. 67): 「名所・名物マップ」(p. 72~75)を参考に, 外国の人に薦めたい日本の旅行先について考える。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 行ってみたい都道府県とその理由の尋ね方・答え方がわかり, 気持ちを伝える表現を知る。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Watch, Let's Say It Together: Where do you want to go?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) ポインティング・ゲーム (Where is ...?, Can you see ...?): 教師が言う語句や文を聞き, 関係する「名所・名物マップ」上の場所を指し示す。</p> <p>(3) Let's Listen 1 (p. 68): 日本で行きたい都道府県やしたいことについての対話を聞き取り, 線で結ぶ。</p> <p>(4) Let's Listen 2 (p. 69): 行ってみたい都道府県やその理由の話を聞き取り, 気持ちを伝える表現を確認する。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] 行ってみたい都道府県とその理由の尋ね方・答え方がわかり, 言うことができる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where do you want to go?, Small Talk (先生の出身地), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 1 (p. 70): 行ってみたい都道府県や理由を伝えたり尋ねたりして, ワークシートにまとめる。</p> <p>(3) Activity 2 (p. 71): 「名所・名物マップ」(p. 72~75)を参考に行ってみたい都道府県やヒント選びをする。</p> <p>(4) ふりかえり: Activity 1の活動から, よりよい「話し方」「聞き方」について話し合う。</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 都道府県クイズを通して, 行ってみたい場所とその理由の言い方に慣れ, 発表の準備をする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where do you want to go?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 2: 3つのヒントによる都道府県クイズを出し合い, 「名所・名物マップ」を見ながらクイズに答える。</p> <p>(3) Final Activity (p. 77): 外国の友達と一緒に行ってみたい都道府県を1つ選び, 発表の準備をする。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] 行ってみたい場所を伝える表現をなぞり書きすることができる。発表に向けた準備をする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (おすすめの場所・特産物), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Read and Write (p. 76): Let's Watchを再度聞き, パンフレットを読んだり, 行ってみたい場所を1つ選んで場所と理由を伝える文をなぞり書きしたり, 書き写したりする。</p> <p>(3) Final Activity: 行ってみたい場所をワークシートに書き写したり, 写真や絵の準備や発表練習をしたりする。</p> <p>(4) ジングル・コーナー [P/p, Q/q, R/r] (p. 68, 70, 76): 単語の音声を聞き, はじめの文字が何かを確かめる。その文字から始まるいろいろな語を思い起こす。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] 行ってみたい場所について, 相手に配慮した話し方や聞き方の工夫をしながら発表の練習をする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where do you want to go?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Sounds and Letters (p. 78): sとzを含む英語の語句とカタカナ語の発音の違い, sとzの音とつづり・聞き取り・発話練習。</p> <p>(3) Final Activity: 話し方, 聞き方, 資料の見せ方等の評価をする。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] 行ってみたい場所について, 相手に配慮して話し方や聞き方の工夫をしながら伝え合う。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity: 行ってみたい都道府県を学級全体で「聞き手」「話し手」に分かれて紹介し合う。</p> <p>(3) Review: 大文字 (お互いに似た形) を書き写す。文のイントネーションを確認する。</p> <p>(4) Lesson 6のふりかえり</p>



## Lesson 7 I'd like pizza. オリジナル・メニューをつくろう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] レストランでの丁寧な注文の受け答えの表現や料理名, 家族の呼び方を知る。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (食べ物や料理), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 80~81): 登場人物が家族とレストランで注文している場面の動画を見て, どんなことを話しているか推測する。</p> <p>(3) Let's Think 1 (p. 81): Let's Watch の動画を再度見て, どんな言い方で注文したり尋ねたりしているか, 気付いたことを話し合う。</p> <p>(4) Let's Say It Together: What would you like? (p. 80): 注文のしかたに注意しながら聞いて, 後について言う。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 誰がどのメニューを選んだのか聞き取る。60以上の数字の言い方を知る。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (家族の話題), 前時に扱った語句の確認, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 1 (p. 82): 前時の Let's Watch を再度視聴後, 家族それぞれの表し方・料理の名前・尋ね方・注文のしかたに注意しながら, 誰が何を注文したかを聞き取る。</p> <p>(3) Let's Say It Together: What would you like?: 注文のしかたに注意しながら聞いて, 後について言う。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] 世界の国々の料理・食べ物に関心をもち, お薦めしたい地元の料理を考える。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (身近な料理の出身国), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 2 (p. 83): 音声聞いて, わかったことを日本語で書きとめる。</p> <p>(3) Let's Think 2 (p. 83): 外国の人に薦めたい自分の地域の料理や食べ物を考えて話し合う。</p> <p>(4) インタビュー活動: 本時までに登場した料理・食べ物名を使って, What would you like? I'd like .... のやり取りをする。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 丁寧な表現を使ったやり取りや, 値段の尋ね方や答え方のやり取りをする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (ものの値段), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 1 (p. 84): 丁寧な言い方でピザのトッピングやドリンク, アイスクリームの注文をしたり, 値段を尋ねたりするやり取りをする。</p> <p>(3) Activity 2 (p. 85): 複数のものを列挙する際の言い方に気を付けて, 注文のやり取りをする。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] オリジナル・メニューを考えて書き, 友達に紹介する。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: What would you like?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Read and Write (p. 86): シール③とワークシート②を利用して, オリジナル・メニューづくりをする。友達とメニューを紹介しあう。</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] オリジナル・メニューを使って, レストランのロールプレイをする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: What would you like?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity (p. 87): 使用表現を確認し, 活動準備をする。グループやペアで, 学習した表現を使ってロールプレイをする。</p> <p>(3) ジングル・コーナー [S/s, T/t, U/u]: 単語の音声を聞き, はじめの文字が何かを確かめる。その文字から始まるいろいろな語を思い起こす。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] アルファベットの小文字を読んだり書いたりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: What would you like?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Sounds and Letters [m and n] (p. 88): ①, ②, ③ 文字と音の関係を確かめながら聞き取り, 書いたり読んだりする。 ④ m と n の音を含む英文を聞き, まねて言う。</p> <p>(3) Review (p. 89): 「1階建て」の小文字の形に気をつけて書き写す。文のイントネーションに気を付けて, 発音する。</p> <p>(4) Lesson 7 のふりかえり: 本時と単元全体のふりかえりをする。</p>

## Let's Read and Act 2, Let's Look at the World 2 (全1時間)

### 指導計画 (1時間)

第1時

[本時のねらい] ① 8コマ漫画を見ながら音声を聞いて、物語の流れを追う。② アメリカの手話の例を見たり、実際にやってみたりして、さまざまな言語に関心をもつ。

(1) 導入 (あいさつ、めあてと見通しの確認)

<Let's Read and Act 2 (p. 90)>

(2) Small Talk : 挿絵またはデジタル教材を見せて、登場する動物名を確認する。

(3) 概要把握 : 8コマの挿絵を見て話の流れを予測した後、デジタル教材を視聴する。

(4) テーマ理解① : 新出表現を確認したうえで、各動物の表情に注目して、それぞれのコマの時点でどのような感情を抱いているのかを予測する。

(5) テーマ理解② : 登場している動物の気持ちになって、感情を込めてセリフを読み、演じる。

<Let's Look at the World 2 (p. 91)>

(6) アメリカ手話の体験 : 教師が行うアメリカの手話のいくつかについて、児童は紙面を見ないで意味を推測する。その後、児童も興味のある表現をやってみる。

(7) ふりかえり

## Lesson 8 Where is the station? 目的地への行き方を伝えよう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p><b>【本時のねらい】 単元のめあてを知り、目的地への行き方を伝える表現にふれる。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Sing: Twelve Months of the Year (p. 24), Small Talk (where を含むやり取り), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 92~93): イラスト (または動画) を見ながら目的地への行き方を伝える表現を聞き, だれがどこに行こうとしているのかを考える。</p> <p>(3) Let's Say It Together: Where is the Station? (p. 93): 目的地への行き方を伝える表現を繰り返し聞き, 慣れる。</p> <p>(4) ふりかえり: 本時の活動を児童に確認させたうえで, 何ができるようになったかの自己評価を行う。</p>
第2時 (展開1)	<p><b>【本時のねらい】 様々な場所や施設の英語での言い方に習熟し, 場所を示す前置詞の使い方を知る。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where is the Station?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 1 (p. 94): 4種類の前置詞の意味を理解し, 音声を聞いて, どの動物のことを言っているのかを当てる。</p> <p>(3) Let's Listen 2 (p. 94): 音声を聞きとり, 4匹の猫のシール④をそれぞれイラストの正しい位置に貼る。</p> <p>(4) Let's Listen 3 (p. 95): ルールに従い, ボンゴゲームを行う。</p> <p>(5) ふりかえり: 本時の活動を児童に確認させたうえで, 何ができるようになったかの自己評価を行う。</p>
第3時 (展開2)	<p><b>【本時のねらい】 学校内の教室・施設の言い方を知り, 相手が行きたいところに案内する。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Small Talk (位置を表す前置詞), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 4 (p. 96): イラストの教室や場所の言い方を知り, 音声を聞いて, どの部屋への案内かを答える。</p> <p>(3) Activity 1 (p. 96): Let's Listen 4の校内図で案内の練習をする。自分の校内の場所に, 案内図を用いて, 来校者を案内する活動をする。</p> <p>(4) ふりかえり: 本時の活動を児童に確認させたうえで, 何ができるようになったかの自己評価を行う。</p>
第4時 (展開3)	<p><b>【本時のねらい】 目的地への行き方を伝える表現に習熟する。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where is the Station?, Small Talk (校内案内), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Activity 2 (p. 97): スタート地点から配達先①~④まで, それぞれの行き方をペアの相手に説明し, 相手に正しくおはじきを動かしてもらおう。</p> <p>(3) Activity 3 (p. 97): 配達先①~④に順に回る経路を考え, 行き方を説明する。</p> <p>(4) ふりかえり: 本時の活動を児童に確認させたうえで, 何ができるようになったかの自己評価を行う。</p>
第5時 (展開4)	<p><b>【本時のねらい】 日本の地図記号の意味を英語で書いたり, 伝えたりする。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where is the Station?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Read and Write (p. 98): 日本の地図記号の意味を英語で書き写す。/住んでいる地域の地図を使って, 実際にある場所に地図記号と英語を記入する。</p> <p>(3) ジングル・コーナー [V/v, W/w, X/x] (p. 94, 96, 98): 単語の音声を聞き, vとwははじめの文字, xは最後の文字が何かを確かめる。vとwから始まる・xで終わるいろいろな語を思い起こす。</p> <p>(4) ふりかえり: 本時の活動を児童に確認させたうえで, 何ができるようになったかの自己評価を行う。</p>
第6時 (展開5)	<p><b>【本時のねらい】 町の地図を作り, 目的の場所を案内する。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where is the Station?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity (p. 99): 教科書巻末ワークシート③の□内にシールを貼って町の地図をつくり, やり取り見本動画を参考に, お互いに場所を質問しあう。/第5時で作成した地域の地図を使って, 学校を起点としての場所当てクイズを行う。</p> <p>(3) ふりかえり: 本時の活動を児童に確認させたうえで, 何ができるようになったかの自己評価を行う。</p>
第7時 (まとめ)	<p><b>【本時のねらい】 目的地への行き方を伝えたり, 尋ねたりするために必要な場所を表す語を知る。</b></p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Where is the Station?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) 本単元のふりかえり (Final Activity p. 99): 第6時で行った, 学校を起点としての場所当てクイズを行う。</p> <p>(3) Sounds and Letters [b and v] (p. 100): ①, ②, ③文字と音の関係を確かめながら聞き取り, 書いたり読んだりする。 ④bとvの音を含む英文を聞き, まねて言う。</p> <p>(4) Review (p. 101): 「2階建て」の小文字の形に気をつけて書き写す。3つの単語を見つけて, ○で囲む。文の強勢に気を付けて, 発音する。</p> <p>(5) Lesson 8のふりかえり: 本時と単元全体のふりかえりをする。</p>

## Lesson 9 This is my dream friend. 友達になってみたい人をしょうかいしよう (全7時間)

### 単元計画 (7時間)

第1時 (導入)	<p>[本時のねらい] 第三者の紹介のしかたを知り、得意なことを伝える表現にふれる。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Watch (p. 102~103): 登場人物が dream friend を紹介する映像を視聴し、どんなことを話しているか推測する。</p> <p>(3) Let's Say It Together: Who is your dream friend? (p. 102): 映像を視聴し、後について言う。</p> <p>(4) Let's Think (p. 103): 教師が友達になってみたい人の紹介を聞き、自分はどんな人と友達になってみたいかを考える。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第2時 (展開1)	<p>[本時のねらい] 登場人物の得意なことを聞いて、自分が得意なことを友達と尋ねたり答えたりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Who is your dream friend?, Small Talk (校内の先生の得意なこと), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 1 (p. 104): 登場人物4人の得意なことを聞き取る。</p> <p>(3) Activity 1 (p. 106): 何が得意か友達とインタビューし合い、わかったことを記入する。</p> <p>(4) ジングル・コーナー [Y/z] (p. 104, 106): 単語の音声を聞き、はじめの文字が何かを確かめる。その文字から始まるいろいろな語を思い起こす。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第3時 (展開2)	<p>[本時のねらい] 第三者のできることや得意なことを聞いたり言ったりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Who is your dream friend?, Small Talk (有名人の得意なこと), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Listen 2 (p. 105): 誰のことを話しているか聞き取る。特徴を表す形容詞を理解し、聞き取る。</p> <p>(3) Activity 2 (p. 106): 前時のインタビューを元に、友達当てクイズを出し合う。</p> <p>(4) ふりかえり</p>
第4時 (展開3)	<p>[本時のねらい] 第三者についてそれぞれの得意なことや特徴について聞いたり言ったりする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Who is your dream friend?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) ふりかえり (Let's Listen 2 で学んだ, 特徴を表す形容詞の絵カードを見て, どの語のことか当てる。)</p> <p>(3) Activity 3 (p. 107): Who is kind? ゲームを楽しみながら, 特徴を表す語に慣れ親しむ。</p> <p>(4) Sounds and Letters [r and l] (p. 110): ①, ②, ③ 文字と音の関係を確かめながら聞き取り, 書いたり読んだりする。 ④ r と l の音を含む英文を聞き, まねて言う。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第5時 (展開4)	<p>[本時のねらい] 自分が友達になってみたい人やキャラクターについて紹介する文を書く。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Who is your dream friend?, Small Talk (有名人やキャラクターの得意なことと特徴), めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Read and Write (p. 108): 音声を聞きながらモデル文を指で追う。教科書巻末ワークシート④に自分の dream friend の紹介文を書く。</p> <p>(3) ふりかえり</p>
第6時 (展開5)	<p>[本時のねらい] 自分が友達になってみたい人やキャラクターについてのスピーチ練習をする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Who is your dream friend?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Let's Read and Write: 前時に書いたスピーチ文を声に出して練習する。</p> <p>(3) Final Activity (p. 109): スピーチ実演例の動画を見た後で, ペアやグループでスピーチの練習をする。</p> <p>(4) Review (p. 111): 「地下1階建て」の小文字の形に気を付けて書き写す。文のイントネーションに気を付けて, 発音する。</p> <p>(5) ふりかえり</p>
第7時 (まとめ)	<p>[本時のねらい] 他者に配慮しながら, 友達になってみたい人やキャラクターを紹介するスピーチをする。</p> <p>(1) 導入 (あいさつ, Let's Say It Together: Who is your dream friend?, めあてと見通しの確認)</p> <p>(2) Final Activity: 自分の清書を見ながらスピーチの練習をする。クラス全員に向けて, 友達になりたい人を紹介したり, 友達のスピーチを聞いたりする。</p> <p>(3) Lesson 9 のふりかえり: 本時と単元全体のふりかえりをする。</p>